

ブ レ ー カ
(油圧ブレーカユニット、空圧ブレーカユニット)

証明書発行日 7 年 4 月 18 日 様式SR-EB-01-E

証明書発行No. 1-58 標章No. 1146258

3 年 間 保 存

特定自主検査記録表

- ① 装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 検査済機械（ベースマシン）に装着して検査をする場合は、その情報を記入すること。

メーカー名 甲 南	管理No. YF-062	(検査済装着機械)メーカー名 CAT	使用者住所 中城村字久場1991番地 氏名又は名称 町田機工株式会社
型式 M K B 1500V-2		型式 3206c	
製造番号 3933		製造番号 KTN10341	機械管理者氏名 町田宗才
性能 1550 kg		検査年月 R4 年 1 月	検査業者登録No. 第 1 7 号
検査実施場所 うまやト			検査業者又は事業者 住所・名称 沖繩市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又 幸 浩
検査年月日 R4 年 4 月 18 日	検査者氏名 平川善之	責任者	

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容
					良	不良							良	不良	
ブレーカ本体	1	ブレーカ上	封入ガス圧力、ガス漏れ、接続部緩み（空圧式）、取付	目視 石けん水 圧力計	✓			ブラケット等	11	ブラケット	亀裂、変形、摩耗	目視	✓		
	2	シリンダー	油漏れ、ピン穴き裂、ブラケットはめ合い部摩耗、取付	目視	✓				12	取付けピン、ブシュ	亀裂、変形、摩耗、ピンシール損傷、取付	目視	✓		
	3	ブレーカ下	亀裂、損傷、摩耗、取付、チゼルレール動部ブシュ摩耗、油漏れ、給油	目視 スケール			✓		13	緩衝材	亀裂、摩耗、劣化、取付	目視	✓		
	4	アキュムレーター	打撃の異常（ホース振れ、むら打ち、異音）、油漏れ	目視 操作 聴診	✓			油圧装置	14	フィルターエレメント、ケース	*汚れ・目詰まり・損傷、油汚れ、取付	目視	---	---	
	5	チゼル保持ピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓				15	配管（ホース類、高圧パイプ）	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓		
	6	チゼル保持ピン用抜止めピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓				16	リリーフバルブ	作動、油漏れ、取付	目視 操作	✓		
	7	チゼル	亀裂、変形、摩耗	目視	✓				17	アキュムレーター	打撃の異常（ホース振れ、むら打ち、異音）、*ガス封入圧	目視 聴診 圧力計	✓		
空圧装置（空圧式）	8	エアホース	損傷、ひび割れ、劣化、緩み、エア漏れ、クランプ	目視 聴診	---	---	---	表示 操作	18	表示板	損傷、取付	目視	✓		
	9	操作弁 ラインオイル	作動、油量、汚れ	目視 操作	---	---	---		19	操作レバー等	ストローク、गत	目視 操作	✓		
	10							安全 車体	20	飛来物 防護設備	亀裂、変形、腐食、取付	目視 探傷器	✓		
									21						
								総合	22	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	目視 操作 聴診 触診	✓		

事業 要請 への等	次回特定自主検査実施年月 R5 年 4 月
	ケミス油脂を行って下さい。

補 修 等 の 措 置 内 容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容
3	ケミス不足	R4-4/18	ケミス油脂

備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。	記 号	交 換	分 解 交 換	修 理	調 整	締 付	清 掃	給 油 水	該 当 な し
		×	⊗	△	A	T	C	L	-	

特定自主検査記録表

證明書 発行No.	1-58	標章 No.	1146258
--------------	------	-----------	---------

© 公益社團法人 建設荷役車両安全技術協会

G8-067

© 公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会